



OPRTプレスリリース

平成24年1月20日

平成23年度 第4回OPRTセミナー 中西部太平洋まぐろ資源 小型はえ縄漁船増加の状況と問題点

OPRT(社)責任あるまぐろ漁業推進機構は、今年度4回目のセミナーを下記により開催します。

(セミナー開催趣旨)

昨年12月 PITIA (太平洋諸島まぐろ漁業協会) が、「南太平洋で小型はえ縄漁船の急増により、ビン長が過剰漁獲状態となっている。メバチ・キハダ資源にも影響が及ぶ。WCPFC (中西部まぐろ類委員会) で事態を把握し、対策を講じて欲しい」との声明を発した。

近年、手ごろな刺身商材として、スーパー等の売れ筋商品となっているビン長。日本の輸入量は急増している(冷凍ビン長輸入量2005年6, 100トンが2010年23, 207トンへ: 貿易統計)。

日本の消費する刺身まぐろ類を最も多く供給する重要漁場・中西部太平洋で何が起きているのか? 日本への影響は?

最近の情報とデータにより、検証する。

記

1. 日時: 平成24年2月10日(金) 13:30~15:00
2. 場所: 大日本水産会 大会議室(三会堂ビル 8階: 港区赤坂1-9-13)
3. 講師: 鈴木 治郎 元 遠洋水産研究所(現 国際水産資源研究所) 浮魚資源部長
4. 参加募集人数: 60名 申し込み締め切り 2月7日(火)

OPRT会員・賛助会員が対象ですが、一般の方の参加も受付。(但し、セミナー当日、会場受付で賛助会員(年会費千円)への加入登録をいただく)

5. 申込方法: 電話: 03-3568-6388又はFAX: 03-3568-6389でメール(hitomi@oprt.or.jp)でも受け付けます。

以上

(問合せ先)

(社) 責任あるまぐろ漁業推進機構

事務局長: 田端 事業部長: 人見

TEL: 03-3568-6388

FAX: 03-3568-6389